



RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2011-2012 年度 No. 1 5

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F
ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashore@athena.ocn.ne.jp

2011-2012 年度 会長 高瀬顕正、幹事 浅田裕二

2011-2012 年度 RI テーマ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

「こころの中を見つめよう
博愛を広げるために」

(カルヤン・パネルジー会長)

例 会 記 録(ガバナー補佐事前訪問)

第 1 5 9 3 回例会

平成 2 3 年 1 0 月 1 9 日(水)

南砺市井波総合文化センターエイトホール

1. 点 鐘 高瀬顕正会長
2. ソング 「四つのテスト」
3. ゲスト: 富山第 3 分区ガバナー補佐 金田安夫君(新湊 R C)



4. **会長の時間**: 本日は金田ガバナー補佐様、ようこそお越しいただきました。後ほど卓話を宜しくお願いします。これから大事な話をさせていただきます。

一昨日、金田ガバナー補佐より、私のところに電話がありました。全く寝耳に水の話で、それは、当クラブが次期の富山第 3 分区のガバナー補佐をしてくれないかということでした。いろいろありますが、当クラブとしては要請を受けましたので、皆でどうするか当面の課題として解決していきたいと考えていま

す。前向きに、紳士的に、かつ慎重に、皆様のご意見を聞きながら結論を出していきたいです。会長幹事エレクト、会長経験者の幹部のご意見、理事会のご意見、そしてみなさんの御意見を集約して結論を出していきたいと思います。さて、来週は秋の家族例会です。皆さんと親睦を深めたいと思います。好天になることを祈っています。

5. 幹事報告(斎藤副幹事代理): ①事務連絡等は、次回に行います。②来週 30 日、地区大会がありますので、出席をお願いします(詳細は別紙にて、各自参照下さい)。③例会後、ガバナー補佐を囲んで、C. A. があります。出席予定者が少ないため、委員長さん以外も出席下さい。
6. 委員会報告: ①出席委員会: 本日 20 名中 13 名出席(調整後 65.00%) ②親睦活動委員会(荒木委員長): **来週 27 日(木)**に「秋の家族旅行」を行います。現在 26 名出席予定です。7 時 30 分庄川・木村会員前、7 時 40 分井波交通広場、7 時 50 分福野産業文化会館前に集合して下さい。
7. **ニコニコBOX**(本日 7 名、8000 円+ガバナー補佐より 3000 円。)

金田ガバナー補佐: 本日は宜しくお願いします。

高瀬会長: 金田ガバナー補佐様、本日はようこそ。ご指導宜しくお願いします。卓話宜しくお願いします。

斎藤会員: 金田ガバナー補佐様、本日は宜しくお願いします。ご指導宜しくお願いします。

横山豊介会員：昨日、60 回目の日展に作品搬入しました。

荒木会員：最近、金銭欲、物欲の相談が多いです。

山本会員：金田ガバナー補佐様、本日はようこそ。本日は、就学児健診のため、早退します。

岩崎 S A A：晴天が続けば、大豆の刈り取りが 2 日で終了します。



卓話「ロータリーを楽しく」

金田富山第 3 分区ガバナー補佐

金田ガバナー補佐：本日は有難うございます。事前訪問も第 3 分区 7 クラブ中貴クラブが 7 番目で最後ですが、少しは慣れてきましたが、一生懸命やらせて頂きます。

まず、先ほどの会長さんのお話をつなぐつもりで説明をさせていただきます。ガバナー事務所から、次年度のガバナー補佐について推薦をしてほしいと、17 日に文書が届きました。私が受けた時も、次の事を考えてする様にとのことでしたが、人事の問題もあり、出来るだけ円満にお話を進めて頂きたいと、考えております。

高瀬会長さんには、2 日前に電話でお願いをしました。順番というものも大事にしなければなりません、タイミングというか声がかかった時が花道、それを大切に受け止めて頂きたいと思います。引き受けいただくには、まずは健康であること、仕事が順調であること、そして、自分が抜けてもカバーをしてくれる人がいることなどが必要となります。

今提案した順番については、高岡 R C 会長さんの内諾を得ています。手順を踏まえて円満に選出されるようお願いします。選出されれば、私の方からエレクト事務所に推薦します。

引き続き、卓話として、ガバナー補佐の所信「ロータリーを楽しく」を話させていただきます。

(内容は、事前送付されました抄録で引用させていただきます：山本)



ガバナー補佐の所信

「ロータリーを楽しく」

1. 自己紹介

金田安夫 昭和 19 年 1 月 12 日生れ。出生地は、茨城県東茨城郡城里町です。高校は都立江戸川高校、大学は東洋大学、後に中央大学法学部白門会司法研究室にお世話になり、高岡北ロータリークラブ現会長の藤田さんとは、ここでの学友です。従いまして、青春時代が東京とその周辺でした。その為、東京が第二の故郷かも知れません。昭和 50 年大学の先輩の誘いもあり、富国生命に入社して、高岡にきました。その後結婚、任地も新湊の店舗長になり、60 歳の退任まで新湊で仕事をさせていただきました。今は家業の農業に従事しています。カナダファームという名称は、その様な事から付けさせていただいています。

ロータリー歴は、38 歳(1982 年)の時に入会させていただきましたので、29 年になります。会長は 2002 年～2003 年度に、その後、地区のアクト委員や、会員増強小委員長、職業奉仕委員などさせて頂き現在に至っております。



2. 井波庄川ロータリークラブ

井波庄川ロータリークラブは、1979年（昭和54年）4月36名の会員で創立。劇団「はぐるま」を持ち、慰問等に活躍し、また「いい歯のキャンペーン」にも力を入れているとロータリー地区100年史に山本武夫さんが紹介しています。演劇も歯の卓話も私は存じています。行政からは見ますと2つの自治体に跨りますが、熟考の上での判断だと思いますので、地域の特徴を生かした奉仕を期待しています。

3. ガバナーの考え

① 東日本大震災義捐金について。

崎山年度（2010～2011年）1億円キャンペーンは、お陰さまで、ご存じかも知れませんが100,022,171円あつまり、ガバナー会へ3,000万円寄託、富山・石川避難世帯各10万円のお見舞い金をお支払後、炭谷年度へ引き継ぎました。その金額は29,357,305円です。そのお支払に付きましては、思案の後、早く震災者の下に届く事を考え、震災地のロータリーに任せることにし、以下の通り送金しました。

なお、送金手数料以外は、義捐金から支出は一切しておりません。

<送金内訳>

2520 地区（岩手・宮城）	20,000,000 円
2530 地区（福島）	5,000,000 円
2830 地区（青森）	4,357,305 円

以上ありがとうございます。崎山パストガバナーはじめ、炭谷ガバナーに代わりまして御礼申し上げます。

② ロータリーの変化

RI 会長は、家族・継続・変化について述べています。またロータリー財団の「未来の夢計画」があります。今回のガバナーエレクト協議会では、13%の人が女性ガバナーだったとのことです。各クラブにおかれましては、良いところは維持し、改善すべきところは、大胆に改善して欲しいとのこと。

ラオスの農事支援につきましては、各クラブ員より1食分程度のお気持ちを頂戴できればと思っています。次回の公式訪問では、この点につきま

して、ビデオを使い詳しく話します。従って、これ以上のことは、そのときに譲ります。

4. 私の所信

住谷ガバナーは、私どもに半分ガバナーのつもりで訪問して欲しいと言っています。とは言っても、どの限度で半分なのかわかりませんが、担当地区の課題につき少しでもお手伝いし、各クラブがより良くなるようにアドバイスなりをしたいと考えています。

私は、もう一つ地区の役員として、職業奉仕委員を拝命しています。この点から特に皆さんに申し上げたいことは、職業倫理を研ぎ澄まし、この地区・地域の同業者を代表して入会しているという自負心を持っていただきたい点です。職業倫理に欠けた経営者が、ロータリーのエンブレムをして、マスコミに出ていところを見る度、恥ずかしいと思うのは、私だけではないと思います。

「さすがロータリアン」と言われるようになれば、会員増強は難しいことにはならないと思います。例えば「四つのテスト」唱和で申し上げますと、一つ一つこの文言を反芻して、大いに反省しなければならない点がないでしょうか。

また今は亡き、パストガバナーの高田秀穂さん（1996～1997）は、当時次のように訴えています。

楽しくなければ、ロータリーではない。

楽しいなかから、未来をみつめて、

いろいろの奉仕がでてくる。

奉仕の一つとして、増強という行動がある。

5. まとめ

高瀬年度も早や四分の一が経過しました。例会運営にも工夫を凝らし、一生懸命です。今後も初心を忘れず、更に内容の充実を図った活動を念じます。

以上、ロータリーの綱領に根ざした、各クラブが主体的に活動する点に、少しでもお手伝いできれば第三分区のガバナー補佐として幸いに存じます。むこう1年間とは、もう言えませんが、宜しく願いいたします。

（この後、金田ガバナー補佐を囲んで、C. A. がありま

した。)